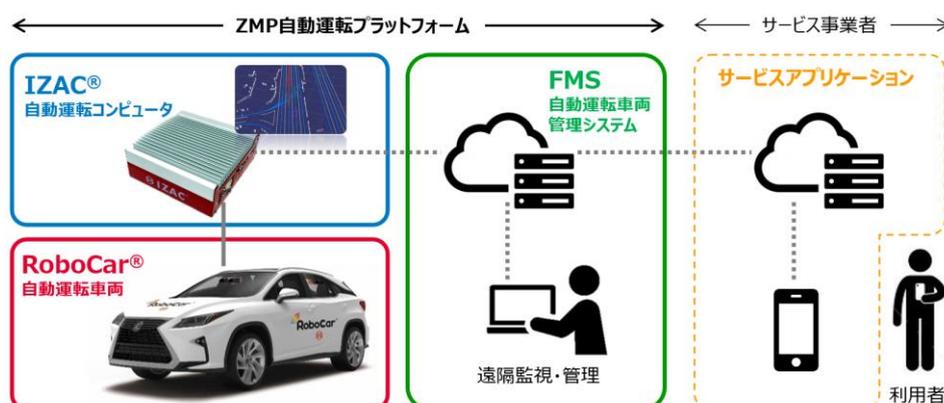


MaaS 開発・検証用自動運転プラットフォームを提供開始 —大手町～六本木の自動タクシー実証実験のシステムを MaaS 開発を目指すサービス事業者へ提供開始—

株式会社 ZMP(東京都文京区、代表取締役社長:谷口 恒、以下 ZMP)は、モビリティとサービスを組み合わせた MaaS(Mobility as a Service)に自動運転を活用したいサービス事業者等へ、サービス開発や検証にむけた自動運転システムを「自動運転プラットフォーム」として提供開始いたします。

ZMP は「デモから商業化」を掲げて自社で自動運転技術や遠隔での監視システム、予約配車の管理システムなどを開発しており、実用化にむけたビジネスモデル検証として、大手町～六本木間を自動運転タクシーによるサービス実証を行いました。

これまで開発してきた自動運転にかかるシステムを、MaaS の商業化を目指す事業者へ「自動運転プラットフォーム」としてご提供してまいります。またサービス事業者がこれを活用した開発・検証をスムーズに行っていくよう、自動運転プラットフォームの操作や監視などのオペレーションもあわせて提供いたします。



ZMP の MaaS 開発用「自動運転プラットフォーム」の構成

本サービスは、①ZMP が独自に開発してきた自動運転車両 RoboCar®シリーズ、②自動運転の統合コンピューターIZAC®,そして③自動運転車両を遠隔で監視しつつ配車などを管理するマネジメントシステム(フリートマネジメントシステム、以下「FMS」)の3つのシステムから構成されます

これらの構成は、東京都支援事業「自動運転技術を活用したビジネスモデル構築に関するプロジェクト」に選定され、2018年8月27日～9月8日にZMPと日の丸交通で実施した自動運転タクシー公道サービス実証実験でも利用されています。

【自動運転プラットフォームの構成要素】

① 自動運転車両 RoboCar®シリーズ

ZMP が自動運転の研究開発用として開発した車両型プラットフォームです。全国各地での公道での自動運転実証実験に活用されている実績があり、開発したいサービス内容によってミニバンタイプやSUVタイプなどを選択することができます。自動運転中にドライバーが即座に運転を引き継げるオーバーライド機能も提供し、安全な実験を実現します。

② 自動運転コンピューターIZAC®

白線や構造物、信号、および交通環境などの周辺状況を認識し、次にどのような行動をとるべきかの判断、そして RoboCar®へ操作指令を行う自動運転の頭脳を ZMP が自社開発し提供しています。その



ため、ZMP の技術サポートや継続的な機能改善などを提供することができます。

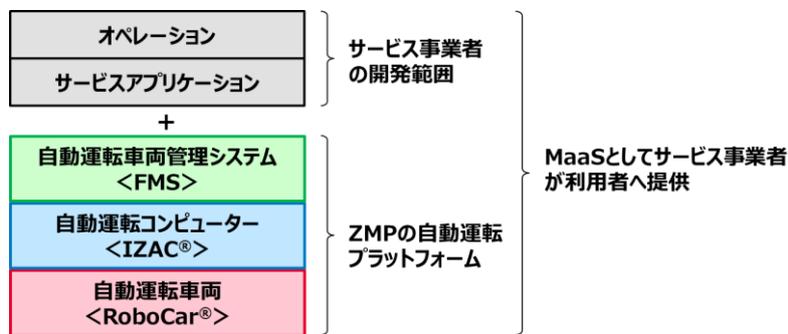
③ 自動運転車両管理システム(FMS)

自動運転車両ならではの走行状態やエラー発生などを遠隔で把握したり、利用者サービスへ車両位置情報などを連携するシステムを提供します。また利用者向けの車両予約システムも提供しています。

【自動運転プラットフォームの活用方法】

ZMP の提供する MaaS 開発・検証用自動運転プラットフォームは、目的の場所へ自動運転で走行しながら、その状態を管理するシステムまで提供しています。そのため、サービス事業者は MaaS として実施したいサービスに即したユーザアプリケーションや業務システムとの連携部分の開発に特化し、ZMP の自動運転プラットフォームとシステム連携することで全体の MaaS システムとして開発・検証することができます。

なお、ZMP では大手町～六本木でサービス実証を実施した自動運転タクシーで、タクシー予約やドア開閉などに活用しているサービスアプリケーション、および検証作業をスムーズに実施するためのシステム操作や安全確保・監視といったオペレーションについても、初期実験向けとしてあわせてご提供いたします。



ZMP の自動運転プラットフォームの MaaS への活用イメージ

自動運転プラットフォームの活用として、以下のような MaaS 事業の開発や検証を目的とする事業者(例えば、タクシー事業者など)を対象としています。

- ✓ 企業の拠点ビル間シャトルサービスの開発や検証
- ✓ 旅行者向け自動運転観光ツアーサービスの開発や検証
- ✓ 駅・空港～ホテルなどのシャトルサービスの開発と検証
- ✓ 公共交通機関の少ない地域住民への定期運航シャトルサービスの開発や検証
- ✓ 自動運転による地域パトロールサービスの開発や検証

【関連サービス】

MaaS(Mobility as a Service)向け自動運転活用サービス

<https://www.zmp.co.jp/product/maas-customize>

【本件に関するお問合せ】

株式会社 ZMP プラットフォーム事業部 TEL: 03-5802-6901/FAX: 03-5802-6908 Mail: info@zmp.co.jp

【株式会社 ZMP】

<http://www.zmp.co.jp/>

本社：東京都文京区
代表取締役社長：谷口 恒



「Robot of Everything 人が運転するあらゆる機械を自動化し、安全で、楽しく便利なライフスタイルを創造する」というミッションのもと、①ADAS(先進運転支援)、自動運転開発用プラットフォーム RoboCar®シリーズ及びセンサ・システム、②移動体メーカ(自動車、商用車、建設機械、農業機械、物流搬送機器、屋外作業機械等)向け自動運転等の開発支援、実験代行 RoboTest®, ③物流支援ロボット CarriRo®の開発・販売を行っています。また、2020年の自動タクシー®の実現に向け、公道での技術及びサービスの実証実験を重ねています。2017年からは日本初の歩道走行を目指す宅配ロボット CarriRo® Delivery の実証実験を開始いたしました。ZMP はこれからも世の中に感動を与える製品やサービスを提供してまいります。